

# かけはし

WELFARE INFORMATION

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）  
平成26年6月13日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv  
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

▶男性民生委員・児童委員による草刈り（6月2日、おおや作業所周辺）

## 6月1日は『善意の日』 善意の気持ちでだれもが気持ちよく



▲琴弾の丘利用者と女性民生委員・児童委員による草取り



▲たくさんのゴミを拾い満足そうな大屋幼児センター園児



▲市役所では募金活動が行われました

小さな善意を大きな輪に

～みんなのしあわせ～

6月1日の「善意の日」に合わせて、市内各地で募金や奉仕作業などの啓発活動が行われました。

大屋地域では、民生委員・児童委員19人が市内の知的障害者施設の琴弾の丘とおおや作業所で除草などの活動を利用者と一緒に行いました。「毎年利用者と一緒に草取りをしていますが、きれいになると気持ちいいですね」と参加した民生委員・児童委員。また、大屋幼児センターの園児たちも農道や河川のゴミ拾いをしました。

そのほか、市役所周辺で募金活動が行われ、市民からは、善意の日の寄附もありました。

### 「善意の日」

一人ひとりの善意と誠意を結び、育てることで社会の福祉増進を願い、昭和39年、6月1日を「善意の日」と制定しました。県と県社会福祉協議会が共同主催者となって県内全域で活動を推進しています。

# 平成25年度 事業・決算報告



▲地区福祉委員会で福祉防災マップの情報について話し合う福祉連絡会のメンバー(=平成25年6月24日、八鹿公民館2階大会議室)

養父市社会福祉協議会は、5月28日に第29回評議員会を開催し、平成25年度事業報告および決算報告が承認されました。

平成25年度は、第2次地域福祉推進計画の初年度にあたり、「ささえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり〜みんなでつくる みんなのしあわせ〜」を福祉目標に、市民の皆さまをはじめ、行政、関係機関等と連携を図りながら、新たな一歩を踏み出す重要な年度として事業に取り組みました。

非常に厳しい経営状況の中、地域福祉の推進に努めた昨年度の事業、決算を一部抜粋してお知らせします。(事業報告書と決算書は各支部でご覧になれます)

## ◆「小地域福祉活動」推進の取り組み

第2次地域福祉推進計画の全市的重点目標に「小地域での見守りあい活動をみんなですすめましよう」と謳い、福祉委員未設置区への支援と福祉連絡会づくり、小地域福祉懇談会の開催を計画、実施しました。

福祉委員の設置・福祉連絡会の組織化は95.7%まですすみましたが、小地域福祉懇談会は7区の開催に止まりました。

## ◆地域、行政等と連携した安心・安全な取り組み

地域、企業、行政等が連携し、高齢者、障がい者、乳幼児、児童生徒を地域で緩やかに見守る「養父市安心見守り

▲認知症カフェで利用者の介護相談に応じる発起人の山崎敬一さん(13月13日、地域ふれあいの家「いきいきサロン八鹿」)



ネットワーク事業」に参画しました。

3月に、各世帯に届けられた「養父市防災マップ」は、日常の小地域での見守りあい活動を活性化させるとともに万一の災害に備えて、福祉連絡会、社協、行政が協働して危険箇所・社会資源の点検とささえあい要援護者登録申請書兼カードを基に、何度も検討を重ねた「福祉防災マップ」のデータが活用されており、まさに「住民の防災力の結晶」と言えます。

## ◆認知症介護者による「認知症カフェ」の立ち上げ

認知症の人を介護している方や介護経験者が気軽に立ち寄り、お茶を飲みながらほっと一息できるやすらぎの場「認知症カフェ」を但馬長寿の郷、市地域包括支援センター等と連携して10月から毎月1回開催しました。

カフェでは、「認知症の人と家族の会」会員が常駐し、介護相談に応じるほか、地域ふれあいの家ボランティアグループ「ほっとハート」の協力により、介護者が介護の不安や苦勞を語りあえる場を提供しました。

## ◆「善意銀行」預託金の有効活用

安心して暮らせる地域を目指すために、広く市民から寄せられる善意の預託金を原資とする「善意銀行」の有効活用と活用状況の見える化に努めました。

希望のあった行政区とPTAに「屋外ベンチ」「車いす」「畳用折りたたみ椅子」と「びだし防止人形」を払い出し

寄贈しました。

また、小学校新入学児童へランドセルカバーの贈呈や広報かけはしの発行などにも活用しました。(6ページ参照)

**◆介護保険収入の大幅減少と財政状況**

社協の収入母体である介護保険事業は、平成24年度と比べ、延べ利用人数は居宅介護支援事業では532人、訪問介護事業は3,895人、通所介護事業は901人、福祉用具貸与事業は1,545件減少し、約4,000万円の減収となりました。

支出では、コスト意識を持ち、効果的かつ効率的な介護サービス提供実施に努めました。

県や市の助成金や受託金の減少により、本会をとりまく環境は、非常に厳しい財政状況ではあります。社協会費や介護保険事業等の自主財源の確保に努めるとともに、事務経費の抑制・削減等から事業を進めました。

**平成25年度 一般会計・特別会計合算 事業活動収支計算書**

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位：円)

勘定科目		本年度決算額	前年度決算額	増 減
事業活動収支の部	収入			
	会費収入	11,398,000	11,774,200	△ 376,200
	寄附金収入	8,442,490	7,302,516	1,139,974
	経常経費補助金収入	15,380,000	22,880,000	△ 7,500,000
	助成金収入	1,450,000	1,450,000	0
	受託金収入	42,649,626	48,807,945	△ 6,158,319
	事業収入	12,154,384	12,602,525	△ 448,141
	共同募金配分金収入	10,026,874	10,121,944	△ 95,070
	介護保険収入	312,944,271	352,399,304	△ 39,455,033
	自立支援費等収入	7,390,510	7,725,270	△ 334,760
	補助事業等収入	2,004,500	70,000	1,934,500
	雑収入	12,166,525	9,703,853	2,462,672
	引当金戻入	38,515,890	12,746,810	25,769,080
	国庫補助金等特別積立金取崩額	441,110	394,583	46,527
	事業活動収入計①	474,964,180	497,978,950	△ 23,014,770
	支出			
	人件費支出	328,126,143	345,756,398	△ 17,630,255
	事務費支出	30,727,468	30,064,570	662,898
	事業費支出	121,649,699	108,244,146	13,405,553
共同募金配分金事業費	262,694	166,987	95,707	
分担金支出	167,000	168,000	△ 1,000	
助成金支出	6,019,000	5,931,000	88,000	
負担金支出	17,000	53,000	△ 36,000	
減価償却費	6,586,354	5,506,689	1,079,665	
徴収不能額	29,000	0	29,000	
引当金繰入	20,543,090	16,477,272	4,065,818	
事業活動支出計②	514,127,448	512,368,062	1,759,386	
事業活動収支差額③=①-②	△ 39,163,268	△ 14,389,112	△ 24,774,156	
事業活動外収支の部	収入			
	受取利息配当金収入	310,277	324,069	△ 13,792
	会計単位間繰入金収入	2,523,000	602,000	1,921,000
	経理区分間繰入金収入	55,335,069	61,046,990	△ 5,711,921
	事業活動外収入計④	58,168,346	61,973,059	△ 3,804,713
	支出			
	会計単位間繰入金支出	2,523,000	602,000	1,921,000
経理区分間繰入金支出	55,335,069	61,046,990	△ 5,711,921	
雑損失	498,855	859,161	△ 360,306	
事業活動外支出計⑤	58,356,924	62,508,151	△ 4,151,227	
事業活動外収支差額⑥=④-⑤	△ 188,578	△ 535,092	346,514	
経常収支差額⑦=③+⑥	△ 39,351,846	△ 14,924,204	△ 24,427,642	
特別収支の部	収入			
	施設整備等補助金収入	2,910,000	140,000	2,770,000
	その他の特別収入	2,855,158	1,658,566	1,196,592
	特別収入計⑧	5,765,158	1,798,566	3,966,592
	支出			
固定資産売却損及び処分損	9	423,620	△ 423,611	
国庫補助金等特別積立金積立額	2,910,000	140,000	2,770,000	
特別支出計⑨	2,910,009	563,620	2,346,389	
特別収支差額⑩=⑧-⑨	2,855,149	1,234,946	1,620,203	
当期活動収支差額⑪=⑦+⑩	△ 36,496,697	△ 13,689,258	△ 22,807,439	
繰越活動収支差額の部	前期末繰越活動収支差額⑫	224,315,690	238,020,172	△ 13,704,482
	当期末繰越活動収支差額⑬=⑪+⑫	187,818,993	224,330,914	△ 36,511,921
	基本金取崩額⑭	0	0	0
	基本金組入額⑮	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑯	0	0	0
	その他の積立金積立額⑰	13,630	15,224	△ 1,594
	次期繰越活動収支差額⑱=⑬+⑭+⑮+⑯-⑰	187,805,363	224,315,690	△ 36,510,327

※福祉有償運送事業特別会計含む

# 集まれ！支部社協

## 八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL：662-0160 FAX：662-0161

### 豊岡1925でランチ 介護者の会「和み」を開催

「介護を一生懸命し過ぎて、疲れを出してしまうこともあるのよ」「自分が倒れたら大変やから無理したらあかんよ」と話す参加者。

介護者の会「和み」は、八鹿地域の介護している人たちが交流や情報交換、介護研修などをおして心身のリフレッシュを行う事業として、年6回実施しています。

5月26日には、この春豊岡市役所別館がお菓子作りにマとした施設に生まれ変わりと話題となった「豊岡1925」でランチを楽しみました。

参加者18人は、レトロな雰囲気漂うおしゃれな館内で、ショーケースに置かれたお菓子やお菓子が保管されている「菓子金庫」を見学しました。食事が始まると、互いの近況や朝のドラマなどの話に花が咲き、ま



▲ゆったりと食後のコーヒーを楽しむ皆さん  
(=5月26日、豊岡1925)

た、介護の体験談や介護で工夫したことなども語り合いました。

「最近参加させてもらうようになりまして。今日もみんなと話したり、色々を見て回ったり楽しかったです」と参加者は笑顔で話していました。

ほっと心がなごむ会です。参加を希望される介護者は八鹿支部（662-0160）までご連絡ください。

## 養父支部

養父市広谷251-1 TEL：664-1142 FAX：664-2181

### 広げよう世代をこえてふれあいを 十二所一区で『ふれあい喫茶』

5月25日、十二所一区で区民が親睦を深める『ふれあい喫茶』が開催されました。

これは「同じ区にいてもみんな顔合わせる機会が少ない」「若い人の名前と顔が分からない」などの声に、福祉連絡会が中心となって企画し実施したものです。

この日は、1歳7カ月の幼児から91歳の高齢者まで48人が参加。お茶を飲みながら会話をしたり、ビンゴゲ



▶ビンゴゲームで楽しく交流する参加者（5月25日、十二所一公会堂）



▲広谷駐在所の椿野さんを招いて、講話や情報交換も行われました

ームをしたりして、異世代が笑顔でふれあいました。

西垣みつゑさんは「ひとり暮らしをして35年が経ちます。今日のようにたくさんの人に出会える機会をこれからもつくってほしいです」。民生委員・児童委員の正垣敏雄さんは「今の時代、まずはお互いに顔を見せ合うことが大切。人と人とのふれあいの場をこれからもつくっていききたいです」と話していました。

## 大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL: 669-1598 FAX: 669-0093

**みんなが自由に集まれる機会を  
栗ノ下区でふれあい喫茶開催**



栗ノ下区福祉連絡会は、定期的に顔を合わせて話し合うことが大事と、昨年からは毎月1日に集まり情報交換や取組みの相談などを行っています。

連絡会では、日々の見守りあいや友愛訪問活動に加えて、新たに集まる機会を持つと、誰でも気軽に集まれる「ふれあい喫茶」を昨年11月から公民館で始めました。毎回25人程度が集まりコーヒーを飲んだり、歌をうたったりして楽しんでいきます。

5月31日には小さな子どもから高齢者まで15人が参加し、好きな飲み物を飲んだり、タオルを使った健康体操をしたりしました。参加費は高校生以上が100円、飲み物はおかわり自由です。

参加した小林かず枝さんは「タオル体操が良かった



▲「気持ちええな」「また、家でもできるが」。タオルを使って足や肩などのストレッチをしました(=5月31日、栗ノ下会館)

わ。みんなで寄っておしゃべりできるのが楽しいです」。区長の小畑勇さんは「喫茶は顔を合わせる良い機会になっていきます。委員だからなくてもは、というのではなく、みんなが自由に「しようで」と言い合え、互いに楽しめたら良いのではありません」と話していました。

## 関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL: 667-3248 FAX: 667-3351

**参加者もボランティアも生き生きと  
あすなる生け花教室**



▲ボランティアが手を添えて一緒に生けます(=5月20日、はちぶせの里)

ボランティアグループ「あすなる」(会員8人)は、平成19年から毎月1回特別養護老人ホーム「はちぶせの里」の入所者に生け花を教える活動を続けています。

5月20日はメンバー7人が参加し、適度な長さに切ったリヤトリスや黄菊ききく、鳴子なるこ百合などを入所者12人と一緒に生けました。入所者の中には茎を手でしならせて形を整えたり、自分で好きなところに入れたりする人もいました。



▲出来栄えに大満足。「ピース！」

「先生と一緒に生けたのでとても嬉しいです。家族が来たから見てもらいます」と笑顔で話していました。

代表の田淵喜久子さんは「ここに来るとボランティアも参加した人も生き生きとした表情になります。私たちが全部するのではなく、少し時間がかかっても皆さんに自分で生けたという満足感を味わってもらいたいと思います」と活動への思いを述べました。

# いきいき企業の地域貢献

第13回

一般社団法人  
兵庫県測量設計業協会  
但馬支部  
養父土木事務所管内  
業者 会員8社

兵庫県測量設計業協会但馬支部は、但馬土木事務所管内(豊岡、新温泉、養父)で、測量設計業を営む正会員20社、準会員9社で組織された団体で

## 「フィランソロピー」

ギリシャ語を語源とする合成語で、本来は、人類愛、博愛、慈善を意味する言葉です。日本では、企業による社会貢献活動や寄付行為を指す言葉として使われています。

「いきいき企業のフィランソロピー」では、養父市内の企業による地域貢献活動を紹介していきます。

す。今年で創立35周年になります。

同支部では、地域貢献活動として不法投棄廃棄物回収活動や海岸清掃活動などを行うほか、養父土木事務所管内業者(8社)では、右岸道路歩道周辺のゴミ拾い等を毎年行っています。

この活動について、但馬支部副支部長の片岡寛さんにお話を伺いました。

### ▼取り組みのきっかけは

4月から5月にかけて、測量・設計業の仕事量の少ない時期に、養父土木事務所管内業者として何か地域に貢献できることはないかと話し合った結果、交通量の多い右岸道路沿いのゴミ収集活動をしようとして、6年前から取り組みを行うようになりました。

### ▼どのような内容ですか

今年も、5月20日に同管内業者8社19人が集まり、4班に分かれて、糸井橋から舞狂までの約8km間を約2時間かけてゴミ収集を行いました。

### ▼この取り組みに対する思いをお聞かせください

今の人員では右岸道路の歩道部分しかできないので、都

合が合えば、地域のみならずと一緒になって広範囲で清掃活動をしたいです。

また、これから夢但馬2014で訪れる多くの観光客に、ゴミのないきれいな但馬に気持ちよく来ていただき、自然豊かな但馬の魅力を少しでも感じてもらえれば幸いです。

【参加業者】▽(株)イデア▽(株)オアシスマップ▽(株)国実コンサルタント▽(株)大洋測量設計(株)コスモ▽(株)フリースト▽(株)ホクト▽(株)立雲



▶道路沿いに散乱した空き缶やビン、ペットボトルなどのゴミ約70kgを回収しました(5月20日、ねずみ塚公園)

## 子育てサロン・放課後プレパークの案内

- 子育てサロンそよ風
  - 日時 6月23日 10:00~11:30(月)
  - 日時 7月7日 10:00~11:30(月)
  - 日時 7月14日 10:00~11:30(月)
- 子育てサロン関宮
  - 日時 6月23日(月)
  - 日時 10:00~11:30
- 子育てサロン高柳
  - 日時 6月25日(水)
  - 日時 10:00~11:30
- 子育てサロン伊佐
  - 日時 7月7日(月)
  - 日時 10:00~11:30
- 子育てサロンすくすく
  - 日時 7月8日(火)
  - 日時 10:00~11:30
- 多胎児サークルピーナッツ
  - 日時 7月11日(金)
  - 日時 10:00~11:30
- 大屋放課後プレパーク
  - 日時 7月7日 14:30~16:14(日)
  - 日時 7月14日 14:30~16:14(日)
- 関宮放課後プレパーク
  - 日時 7月11日 14:30~16:25(金)
  - 日時 7月18日 14:30~16:25(金)

## 平成25年度善意銀行事業収支報告

◎寄附状況 (単位:円)			
科目	金額	内 訳	
寄附金収入	8,442,490	香典返し	202件 6,980,000
		善意の寄附	55件 709,038
		善意の日	4件 47,026
		パザー等収益金	14件 299,124
		福祉機器借用・地域へお礼	4件 190,000
		歳末たすけあい指定預託	6件 217,302
合 計	8,442,490	285件	
◎払出状況 (単位:円)			
科目	金額	内 訳	
事務費	305,740	香典返し用線香購入代	196,350
		寄附申込書印刷代、老人月間ポスターほか	109,390
事業費	2,735,220	新入学生ハンドセルカバー	50,400
		ベンチ・車いす等寄贈物品購入代	1,602,975
		広報紙「かけはし」印刷代ほか	653,385
		高齢者保健福祉月間事業	94,000
		貸出し用レクリエーション用品	141,795
雑 費	246,302	その他	192,665
		歳末たすけあいへ 指定預託払い出し	217,302
助成金支出	37,000	善意銀行社会福祉支援資金補填	29,000
		但馬地区里親会	12,000
		手をつなぐ育成会(希望の旅)	25,000
合 計	3,324,262		

### 読者の声

うちげんの宝に女の子が載ると、いつもそのお父さんのことを想います。先月、一人娘を嫁に出しました。「嫁ぐ娘に 泣く練習を させられる」という一句が思い浮かぶ程泣かされました。若いお父さん方も、結婚式で一杯泣かされるくらい娘さんとの思い出を作るようにと助言したいです。(養父地域 男性 56歳)

# 今月の かけはしさん



スポーツクラブ21西谷  
おなたに しげお  
会長 大谷 重雄さん  
(大屋町若杉)

スポーツクラブ21西谷は「こころ生き生きからだ伸び伸び」をスローガンに掲げ、活動しています。既存のスポーツに加えて文化スポーツ（吹奏楽）などもあり校区外の人も多く活動しています。年に一度は県外に出て歴史的景観の町並みを散策するウォーキング大会を開催しています。また、身近な所で運動ができるよう各区にラジオ体操のCDを配備し区民のラジオ体操の普及に努めています。

これからもスポーツを通して「健康と交流」を目指し活動していきます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



## 善意銀行だより

平成26年4月16日〜平成26年5月15日（敬称略）

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています  
養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります



<p>▼<b>香典返し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>畑ケ中 安田 明男 50,000円</li> <li>伊佐 高木 洋次 30,000円</li> <li>馬瀬 谷垣 弘行 30,000円</li> <li>上小田 澤 豊 30,000円</li> <li>養父市場 森元 久雄 30,000円</li> <li>養父市場 木村 一祥 50,000円</li> <li>藪崎 西山 芳孝 30,000円</li> <li>宮垣 中尾 悟 30,000円</li> <li>由良 羽淵 俊平 50,000円</li> <li>中瀬 岡崎 重光 30,000円</li> <li>中瀬 中尾 要一 30,000円</li> </ul>	<p>▼<b>花まつり収益金</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日光保育園 保護者会 41,379円</li> </ul>
<p>▼<b>善意の寄附</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>匿名 10,000円</li> <li>中尾 十郎 1人 900円</li> </ul>	<p>▼<b>物品の寄附</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>川東 西浦 幸雄</li> <li>夏梅 鎌田 幸枝</li> <li>石けん</li> <li>中間 上垣 巖</li> <li>山椒 セリ ごぼう</li> <li>匿名 7人</li> <li>缶詰 インスタント食品</li> <li>落とし紙 紙おむつ</li> <li>介護用シート 石けん</li> <li>保存バッグ 食品用ラップ</li> <li>スポンジ 食器用洗剤</li> <li>洗濯用洗剤 浴室用洗剤</li> </ul>
<p>▼<b>6周年記念感謝祭での募金活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>KCSセンター八鹿 8,916円</li> </ul>	<p>▼<b>チャリティ歌謡ショー収益金</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いきいき元気クラブ 41,379円</li> </ul>
<p>▼<b>チャリティ歌謡ショー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>匿名 1人 5,000円</li> <li>匿名 2人 以上 金一封</li> </ul>	

### 実習にあたって



佛教大学  
きょうやまあきまさ  
教山晃祐 さん

6月2日から7月4日まで、社会福祉士の実習の間、世話になります。毎日、神崎郡神河町から通っています。養父市と神河町が、共通点もあろうかと思えます。1か月間、養父市社協と養父市の皆様の取り組みをしっかりと学び、近い将来、神河町の地域福祉に貢献できればなと思っています。よろしくお願いたします。

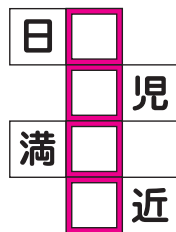
ハガキ 切手 ほうれん草 たけのこ ウド うどん 高野豆腐 お手玉 雑巾  
●**寄附金 46万1,975円**  
ありがとうございます。

### チャリティ歌謡ショー 収益金を善意銀行へ

4月19日、同歌謡ショー実行委員会（座長：長島一枝様）よりチャリティ収益金41,379円を善意銀行に寄附いただきました。ありがとうございました。

## パズルタイム

□にあてはまる漢字4文字を考え、ことばを完成させましょう。  
■ヒント「食」について正しい知識を身につけて、食を選ぶ力を身につけ、食生活を見直す



■**応募方法** はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」をお読みになったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。  
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■**応募先** 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX66270161

### ★前回の答えは 『介助犬』でした

池田 久子さん（上数崎）  
内藤田鶴子さん（堀畑）  
山本 静子さん（加保）  
西垣志津子さん（和多田）  
西村 春子さん（外野）  
以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

# 総合相談所のご案内

いずれも相談無料

## 心配ごと相談・結婚相談

13:30～16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありますか？

- ◆ 6月27日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 7月4日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 7月11日(金) 社協養父支部
- ◆ 7月18日(金) 大屋保健センター

## 弁護士による無料法律相談

13:30～16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成26年7月16日(水)
- 場 所 社協養父支部
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 電話 662-0160

## くらしの法律相談

8:30～17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

## 教えて弁護士さーん!



### 第80回「高齢者と運転免許」のはなし

Q 私は、間もなく75歳になるのですが、今でも自動車をよく運転しており、自分では特に問題なく運転できていると思っています。ただ、娘からは「年齢的にも心配だから、そろそろ運転をしないでほしい」と言われています。

高齢者が運転免許を更新するときに、特別な講習はあるのでしょうか。また、認知症がある場合でも更新できるのでしょうか。

A まず、運転免許の更新期間満了の時点で70歳以上になる方については、高齢者講習を受ける必要があります。この講習を受けなければ、免許の更新ができません。

高齢者講習では、高齢となることで特に注意すべき点などについて説明を受ける講義と、視力などの運転する能力がどの程度あるかを確認するための検査、実際に自動車を運転して技能を確認する検査が行われます。

この講習に際し、認知症などが原因で運転することが適切ではない状態であることが一目でわかるような方は別ですが、それ以外の方については講習受講後に更新の手続きを行うことができます。



いちは 一巴ちゃん 8歳2ヵ月(右)  
おとほ 乙巴ちゃん 6歳4ヵ月(左)  
だいち 大幸ちゃん 1歳4ヵ月(中)  
(関宮・姉弟)

うちげえの

宝

## お母さんの朋巳さんに聞きました♪

### ◆名前はどのようにつけましたか？

3人とも、私と私の母の名前をつけてくれた神社でつけてもらいました。母も私も順風満帆な人生を送ってきましたので、子ども達にも幸せな人生を歩んでいてもらいたいという願いを込めました。

### ◆今、興味をもっていることはなんですか？

お姉ちゃんたちは一輪車やごっこ遊び、大幸はピアノの鍵盤をたたくのが大好き。公園で滑り台をすべるのも大好きです。

### ◆ご両親から一言メッセージ

いつまでも姉弟仲良く、手と手を取り合って元気にたくましく育てていってね。  
あなた達は私達の宝です。

さらに、更新期間満了の時点で75歳以上になる方については、高齢者講習の前に、講習予備検査を受ける必要があります。この検査は、時間などを正しく認識しているかどうか、記憶を保てるかどうか等についての検査です。この検査は、高齢者講習を行う教習所などで実施され、医療機関での検査とは異なるので、この検査の結果、記憶力や判断能力が低くなっていると判定されたとしても、免許の更新手続を行うことは可能です。

ただし、この検査で判断能力が低くなっていると判定された方については、更新前や後に信号無視や一時停止義務違反などの交通違反を犯していた場合、専門医が作成した診断書を提出することが義務づけられています。

そして、その診断の結果、認知症があると認められた場合には、運転免許が取り消されるか停止されることとなります。

また、ご本人や家族からの申請で、運転免許を自主的に返納し取消や停止の手続を行うこともできます。

いずれにしても、ただ免許を取り上げるだけでは解決になりませんので、自動車を運転する目的に応じてその代わりになるような方法を見つけ、本人に納得してもらおうことが大事です。

S I N法律労務事務所 弁護士 福島 健太



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

⑧ 第120号 かけはし